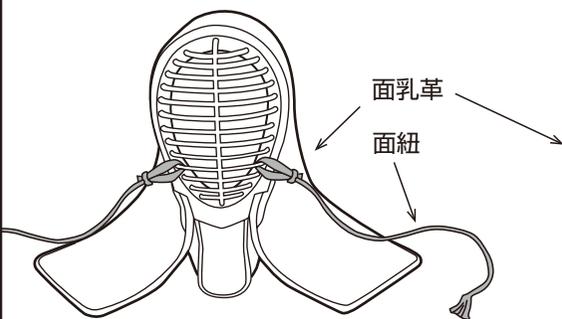


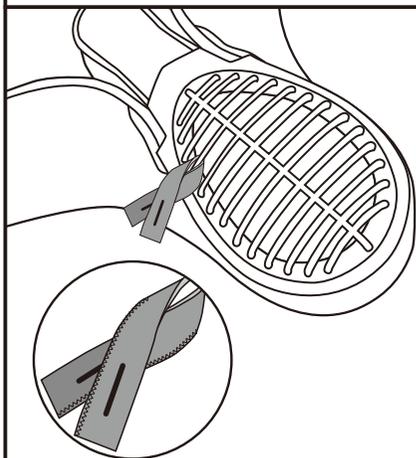
面乳革・面紐の取り付け方



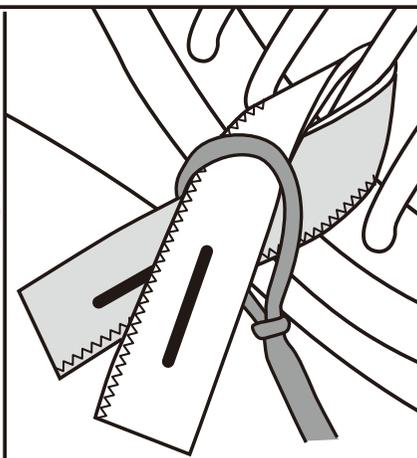
◆面乳革は面金が14本タイプは下から4本目（13本型では3本目）の面金左右に取り付けます。



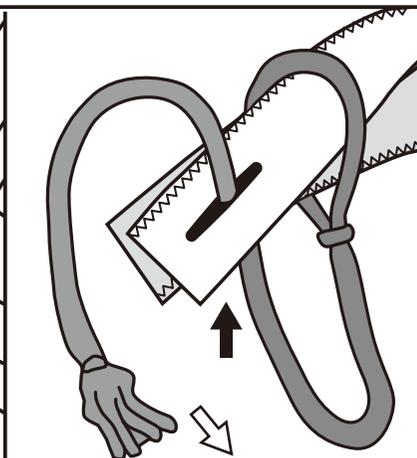
◆面乳革は両端に切れ目があり、ここに面紐を通します。手縫いの厚口クロザンや、クラリーノ、鹿革などがあります。



1. 切れ目が重なるように取り付けます。※縫い目のある方が下になる（革面が表になる）ようにします。



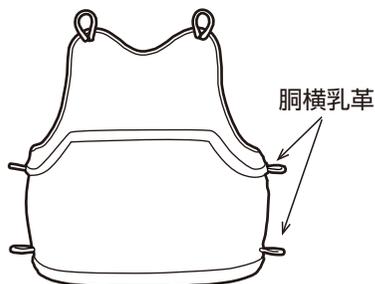
2. 面紐は片方が輪になっていますので、輪を面乳革に通します。



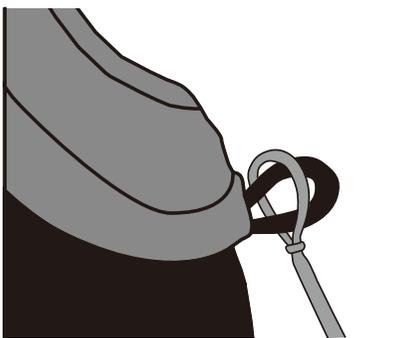
3. 面紐のふさになっている方を面乳革の切れ目を重ねた状態で下から通し、引っ張ってしめます。

胴紐の取り付け方

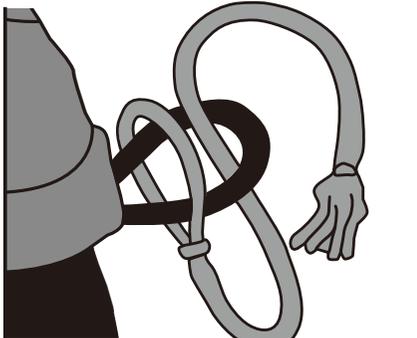
◆胴紐は長い紐と短い紐が2本ずつあります。長い紐は上の胴横乳革に、短い紐は下の胴横乳革にそれぞれつけます。



1. 胴横乳革は全て輪になっています。胴紐も面紐と同様に片方が輪になっています。



2. 胴紐の輪に胴横乳革を通します。



3. 胴紐のふさを胴横乳革の輪に通します。通したら胴紐を引っ張ってしめます。